

平成 19 年度 広島大学大学院理学研究科入学試験問題

生物科学 専攻	英語
---------	----

平成 18 年 8 月 23 日 9:00～10:30

注 意 事 項

1. 以下の用紙が配布されている。

問題用紙（表紙を含む。）	2 枚
解答用紙	2 枚
下書き用紙	1 枚

2. 問題は全部で 2 問ある。2 問全てに解答せよ。
3. 解答は問題毎に必ず 1 枚ずつ別々の用紙を用い、それぞれの解答用紙に受験番号を記入し解答せよ。裏面を使用してはいけない。
4. 解答用紙及び下書き用紙の全てに受験番号を記入せよ。
5. 試験終了時には、全ての解答用紙及び下書き用紙を提出すること。

平成 19 年度 広島大学大学院理学研究科入学試験問題

生物科学 専攻	英語
---------	----

[I] 次の英文を和訳せよ。ただし、注釈は和訳しなくてもよい。

著作権保護のため本文は掲載しておりません

[Futuyma, D. J. (2005) Evolution より引用]

注釈 1) to take place; (synonyms) befall, ensue, happen, occur. 2) to have as a part; (synonyms) comprise, contain, cover, enclose, encompass, include.

[II] 次の和文を英訳せよ。

画像ソフトウェアが盛んに利用される以前は、研究者は画像データをよりよいものに仕上げるべく暗室で努力したものである。今やデジタル化された画像データファイルを加工することは非常に容易である。しかしながら、オリジナルデータに不適切な変更を加える操作は科学的不正行為である。

科学は信頼できるデータに依存している。したがって、科学的不正行為に対して科学者集団は科学への信頼を維持するため厳正に対処することになる。もし研究者がデータを不正に加工するならば、研究室や研究グループの仲間を欺くだけでなく、新しい発見の機会を失いかねないと心得るべきである。